

22. 福生市環境審議会

回	日次	議題
第二期第2回	平成18年11月24日	福生市環境基本計画実行計画について

福生市環境審議会委員

任期 平成17年7月4日～平成19年7月3日

区分	委員名	役職名等
学識経験者	小倉 紀雄(会長)	東京農工大学名誉教授
市民	祖父江 重夫(副会長)	市民代表
	杉森 侑	市民代表
	森杉 真美	市民代表
	横田 君子	市民代表
事業者	田村 誠一郎	田村酒造場専務取締役
	山下 真一	武陽ガス(株)社長
学識経験者	畠瀬 頼子	(財)自然環境研究センター
	千葉 保彦	東京都環境学習リーダー
		文京女子大学短期大学
		生涯学習センター 地球環境講師
	野村 亮	NPO自然環境アカデミー専務理事事務局長

23. ふっさ環境フェスティバル

日時：平成18年6月4日

場所：多摩川緑地福生南公園

参加者：1,500人

出展：熱気球体験、電気自動車試乗会、マスつかみ取り他
竹馬作り&レース、自然観察会、ネイチャークラフト等

同時開催 河川清掃(述べ参加人数209人)

24. 福生市環境市民会議等

ア ごみ減量プロジェクト

回	テーマ
第22回	容器包装プラスチックの分別収集について
第23回	環境フェスティバルのブース展示について
第24回	展示パネルの作成
第25回	環境フェスティバルの反省及びバイオによる生ゴミ処理施設について
第26回	実験施設としてのコンポストの設置場所について
第27回	コンポストの管理について
第28回	容器包装プラスチックの中間報告
第29回	コンポストの状況についての説明
第30回	容器包装プラスチックの立体パネルの作成について
第31回	立体パネル作成
第32回	立体パネル作成
第33回	雑紙資源回収の成果についての報告

イ 「人と動物の共生」福生市民会議

回	テーマ
第12回～第17回	犬のドックランについて
第18回～第24回	犬問題について

ウ 福生エネルギー市民会議

回	テーマ
第8回	地域エネルギービジネス企画(案)について他
第9回	環境と経済の好循環を目指す福生モデルプランについて
第10回～第12回	「福生スクラム・マイナス50%事業」について
第13回	福生エコライトハウス広報及び募集要項について
第14回	環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」について
第15回	福生スクラム・マイナス50%事業実行計画について、課題検討
第16回	スクラム・マイナス50%家計簿について
第17回	環境家計簿、福生スクラム・マイナス50%協議会キャラクターについて

エ 福生地域猫の会

回	テーマ
第10回～第22回	福生における猫問題と地域猫制度の実施について

オ 湧水探検隊

回	テーマ
第6回～第12回	現地調査(市内8箇所)
第13回	湧き水聞き取り調査
	『湧き水調査報告書-福生市の湧き水-』発行

カ 環境情報プロジェクト(かんきょう通信の発行)

号	メインテーマ
第16号	福生エネルギー市民会議紹介、第4回福生環境フェスティバル
第17号	ゴミ減量プロジェクト紹介、福生打ち水大作戦
第18号	福生地域猫の会紹介、ハト餌やりストップキャンペーン
第19号	地球温暖化と京都議定書、福生市の取組み

25. 市民環境大学“たんけん・はっけん・ほっとけん講座”

回	テーマ	参加人数
第1回	地球温暖化を考える① 自然エネルギーと私たちの暮らし	10人
第2回	地球温暖化を考える② 二酸化炭素マイナス50%への道筋	6人
第3回	バリアフリーを考える① 生活しやすい街づくり	12人
第4回	バリアフリーを考える② 福生市のバリアフリー計画について	12人
第5回	ゴミを考える① ゴミを取り巻く現状とこれから	9人
第6回	ゴミを考える② 資源化への取り組みについて	9人
第7回	緑(緑地)を考える① 福生の緑、今と昔	12人
第8回	緑(緑地)を考える② 緑の基本計画について	12人

26. 水辺の楽校“多摩川で遊ぼう”

回	内容	参加人数		
		子供	保護者	スタッフ
第1回	多摩川で遊ぼう 入門編	17人	7人	10人
第2回	環境フェスティバルに参加しよう	-	-	-
第3回	プールのヤゴ救出大作戦	15人	6人	10人
第4回	多摩川カップまつり	- 中止 -		
第5回	夏休み源流体験	16人	0人	14人
第6回	ペットボトルのいかだ作りに挑戦	28人	5人	15人
第7回	魚釣りとかサガサ	25人	6人	14人
第8回	生き物探偵団	22人	6人	14人
第9回	ネイチャークラフトに挑戦しよう	24人	6人	13人
第10回	どんと焼きを見学しよう	21人	8人	13人
第11回	手作り凧揚げに挑戦	18人	7人	16人
第12回	多摩川ウォーキングに参加しよう	- 中止 -		

27. 水辺の楽校“多摩川の達人になろう講座”

回	テーマ	参加人数
第1回	多摩川とは？～源流から河口までの136kmの概要	12人
第2回	多摩川の自然①～水の中の生き物	13人
第3回	多摩川で活動するために～水辺の安全確保	15人
第4回	多摩川で子どもたちと遊ぼう～多摩川カップまつり	12人
第5回	多摩川の水源地～水干探訪	11人
第6回	多摩川の自然②～川原の自然観察	12人
第7回	多摩川と人のつながり～in羽村	6人
第8回	多摩川の河口～海への入り口	6人
第9回	多摩川の自然③～多摩川の野鳥	9人
第10回	多摩川への親しみ～in狛江・登戸	6人
第11回	多摩川の地形・地質～自然の歴史	10人
第12回	多摩川らしさ～あなたが伝えたいこと	7人

28. 環境学習教員研修

第1回	「今、地球は—地球環境を知る」	10人
第2回	「自然の中での遊びから気づく」	11人
第3回	「多摩川—フィールドで遊ぶ」	11人
第4回	「科学遊びで地球温暖化を考える」	11人

29. 喫煙マナーアップキャンペーン

共同開催期間：平成18年11月1日(水)～平成18年11月7日(火)
 実施日：平成18年11月26日(日)
 実施場所：銀座通り
 実施内容：のぼり旗による啓発とティッシュ及び携帯灰皿を配る

独自開催実施日：平成18年11月26日(日)
 実施場所：銀座通り～史上最大の商店街まつり
 実施内容：ポスター、のぼり旗、チラシによる啓発
 啓発品の配布（ポケットティッシュ、携帯灰皿、うちわ）

30. ハト餌やりストップキャンペーン

実施日：平成18年10月29日(日)
 実施場所：福生ふれあいフェスティバル
 実施内容：チラシを配る

実施日：平成18年11月3～5日
 実施場所：市民文化祭
 実施内容：チラシを配る

実施日：平成18年11月13～19日
 実施場所：市内数カ所でキャンペーン
 実施内容：撒いてる人に直接止めるようお願いした

31. 花いっぱい運動(草花の苗配布)

実施期間	苗の種類	配布数(株)
5/15～5/31	サルビア	16,246
	マリーゴールド	18,663
11/6～12/1	パンジー	19,830
	葉ボタン	8,000
	ビオラ	9,940

32. 平成18年度地球温暖化対策実行計画推進状況

年度	平成13年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
排出量 (t-CO ₂ /年)	3,605	3,885	3,966	3,907
増減率(%)	(基準年)	7.8%	10.0%	8.4%

地球温暖化対策推進

福生スクラム・マイナス50%事業の取り組み

市と商工会が事務局となり、地球温暖化対策を進める

(1) 福生スクラム・マイナス50%協議会

設立総会 諸規定について、役員選出について他(平成18年8月15日)

第1回 「平成18年度環境と経済の好循環のまちモデル事業」の決定について他
(平成18年12月14日)

第2回 3箇年事業計画の承認について他(平成19年2月9日)

第3回 省エネアドバイザー養成講座等について他(平成19年3月16日)

(2) 普及啓発等事業の実施について

ア 事業者技術支援セミナー

「地域から地球温暖化対策を一現状と課題一」(23人)

「環境に配慮した住宅のポイント」(24人)

「高断熱住宅にリフォームするには」(24人)

「新エネ・省エネ機器を設置するには」(28人)

イ 省エネアドバイザー養成コース

「省エネ診断のポイント」(12人)

「省エネ住宅への道すじとガイダンス」(12人)

「省エネ診断」(市内6箇所)(36人)

「事業所のエネルギーを診断するには」(11人)

「医療・福祉施設のエネルギーを診断するには」(10人)

ウ 講演会

「身近な生き物と地球温暖化」(平成19年3月18日)(8人)

講師 小澤祥司氏(環境学習コーディネーター)

エ 広報紙「福生エコライトハウス」の発行

第1号～第2号

オ 環境家計簿ソフト開発の基本設計

カ 効果の測定・評価手法の策定

キ その他啓発事業

ホームページの開設・更新

イメージキャラクターの募集

キャラクターシール、ポスターの作成